

研究タイトル：当院における iATP 有効性の検討

1. 研究の対象

対象： 当院で植込み型除細動器における治療が行われた方

2. 研究目的・方法

植込み型除細動器(ICD)における新しいプログラムである Intrinsic anti-tachy pacing(iATP)は、電気生理学的理論に基づき、心室頻拍に対する抗頻拍ペーシング(ATP)後の復元周期(PPI: Post Pacing Interval)から次の ATP のパルス数を自動計算する治療です。

しかしながら、iATP に関する報告は少なく、その有効性は明らかではありません。

本研究の目的は、従来までのATP治療とiATP治療を比較し、iATPの有効性を検討することです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから得られる情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：臨床工学 南 健太

研究責任者：臨床工学 中島 康佑